


途中下車

コンセプト



今まで私達は、小・中・高の12年間を何気なく過ごして来ました。今の小学生、中学生、高校生はとてもHardな毎日を送っています。そんな中、何か大切な事を忘れていたような気がします。小学生は、遊ぶという事、中学高校では、自分の意志で行動する。という事が学べていないのです。

ただ、決められたレールの上を皆同じペースで止まることなく、急ぎながら進んでいるのです。もしも、今のそんな子供達が高校を卒業し、大学に行ってしまうと、果たして大学生生活を楽しい物にできるのか？社会に出て、きちんとした常識を持って働けるのか。と私達は、疑問に思いました。



そこで私達は、その流れを変えるために、素晴らしいプロジェクトを思いつきました



近未来の学校制度



2

今までは	6年間	3年間	3年間	18	未成年~
	7才~12才	13才~15才	16才~18才		18才~
	小学生	中学生	高校生	卒業	進学 就職
近未来	7年間	7年間		20	成人~
	7才~13才	14才~20才			20才~
	小学生 一年間	中学生 一年間	高校生	卒業	進学 就職

途中下車

2年間の自由な時間

20才(大人)として卒業



将来の事や、自分の夢についてじっくり考える時間や、体験をすることができる。

20才(大人)になった自分は、様々な束縛から離れ、自分の意志で進学、就職の選択ができる。

この2年間で有効に使うための私達の考え



3

楽しむ

- ゲームをする
- 買い物をする
- 旅行に行く
- スポーツをする

楽しむという行動を通して
人とのコミュニケーション
をはかり、友達も沢山で
きるし、今までできなかった
事ができる。

考える

- 自分の夢
- 自分自身を
見つめなおす
- 自分の将来に
ついて

今までは、物事を考える時間が
なくて、自分のしたいこと、夢
などを、具体的に考えたことが
無い。そんな時に、じっくり
考える時間でもあります。

行動する

- ボランティア
- アルバイト
- 会話
(コミュニケーション)

この2年間で最も大切なのは、
行動することです。自分の将来
のためにアルバイトをしたり、
進んでボランティアに参加した
りそんな中から、将来の夢が見
つかるはずです。



具体的にどんな活動をすればよいか？



自給自足を体験しよう！

小学生、中学生、高校生何人がで
チームを作り、無人島で自給自足の
生活をする。と言う企画。

～期間～

2～3ヶ月間。

この企画を通して、協力心、忍耐力
体力をつけることができ今まで何不自
由無く生活してきた子供達に、生活の
大変さを体験してもらおうと言う企画。

自分のなりたい物の資格を取ろう！

自分の将来なりたい物の中には資
格を取らなければ、なれない物があ
ります。それをこの1年間で取れる
ようにする。

例

学校内や、地域の施設などに保育園を造る

自分たちが保育さんになり、子供達の世話
をする。週に2、3回本当の保育さんに自
分達の活動を見てもらい、アドバイスを受
けます。

適性検査をする

職種の実習風景などを示東えて、子供
達の推し方、子供達の反応などを見て、面
接も行う。

卒業後、働く事ができる



まとめ

今の私達学生は毎日普通に学校に通っています。しかし、毎日楽しいかと聞かれて、はいと答えられる人は、少ないと思います。それは、忙しく毎日過ごし、自分の習や、やりたい事などを見つけれずにいるからなのです。親の手助けも必要なのかもしれませんが、自分の意志がまず第一です！私達のこのプロジェクトはそんな子供達に習や希望を見つけて欲しいと言う気持ちがかもっています。近い未来この計画が本当に実行されれば、もっと沢山の子供達が習や希望を持つ事ができると思います。そして、心の面でも今よりももっと、成長していれば、よりよい未来に繋がると思います。途中下車が、今の子供達に、最も必要な時間なのです。

